

益田市版 SDGs について

1 SDGs とは

SDGs とは、2015 年 9 月の国連サミットで採択された 2030 年を期限とする、先進国を含む国際社会全体の開発目標です。この目標は、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念としており、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて、世界共通の 17 の目標（ゴール）と、これに紐づく 169 のターゲットが設定されています。

わが国では、平成 28 年 5 月に、内閣総理大臣を本部長とする「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進本部」を設置し、同年 12 月に、「持続可能な開発目標 (SDGs) 実施指針」を決定するとともに、SDGs 未来都市を選定し、自治体レベルでの SDGs の普及・推進を図っています。

■SDGs における 17 の目標

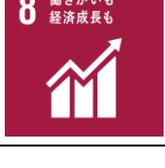


2 益田市版 SDGs の設定

第2期総合戦略と一体的に策定する第6次益田市総合振興計画では、本市において SDGs を推進するに当たって何を目標せばよいか、という視点から、17 の目標それぞれが目指す方向性を益田市版に置き換えた本市独自の目標「益田市版 SDGs」を設定することを検討しています。

総合戦略の合冊部分(資料3)で、各横断戦略・基本戦略に示しているアイコンは、益田市版 SDGs を表すものです。それぞれの施策を実施することで、益田市版 SDGs のどの目標の達成に寄与できるかを示しています。

アイコンのデザインについては、現在仮のものが入っていますが、今後イラストを入れてデザイン化する予定です。

国連 SDGs	益田市版 SDGs(益田市におけるゴール) (案)		
	▶	一人ひとりが抱える問題に寄り添い、市民みんなで地域共生社会を実現するまち	益田市版 SDGs ①
	▶	益田の豊かな自然を活かし、農林水産物の安定した生産と供給が行われるまち	益田市版 SDGs ②
	▶	生涯を通じて心身ともに健康で、子どもから高齢者まで安心して生活ができるまち	益田市版 SDGs ③
	▶	地域の中で子どもたちの「生きる力」を育み、大人も一緒に成長できるまち	益田市版 SDGs ④
	▶	性差に関わらず、誰もが自分らしく生活できるまち	益田市版 SDGs ⑤
	▶	高津川をはじめとした、美しい水辺環境がいつまでも残るまち	益田市版 SDGs ⑥
	▶	バイオマスや太陽光・太陽熱発電など、益田の自然を活かしたエネルギーが供給できるまち	益田市版 SDGs ⑦
	▶	地域を支える産業が安定して営まれ、「益田で働きたい」をかなえるまち	益田市版 SDGs ⑧

国連 SDGs	益田市版 SDGs(益田市におけるゴール) (案)		
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	▶	<p>先端技術を活用し、新たな時代の流れに適応できる産業基盤や通信基盤が整備されたまち</p>	<p>益田市版 SDGs 9</p>
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	▶	<p>互いの人権を尊重し、誰もが暮らしやすい社会が実現するまち</p>	<p>益田市版 SDGs 10</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	▶	<p>地域資源を活かし、人口減少社会においても住み続けられるまち</p>	<p>益田市版 SDGs 11</p>
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	▶	<p>限りある資源を有効に活用し、自然と共生した環境にやさしいまち</p>	<p>益田市版 SDGs 12</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	▶	<p>平時から自然災害に備え、災害が起こっても強くしなやかに対応できるまち</p>	<p>益田市版 SDGs 13</p>
<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	▶	<p>美しい日本海と、海の恵みを活かした水産業がいつまでも営まれるまち</p>	<p>益田市版 SDGs 14</p>
<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	▶	<p>豊かな森林と美しい田畑の景観が受け継がれ、活気ある農林業が営まれるまち</p>	<p>益田市版 SDGs 15</p>
<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	▶	<p>公平・公正で開かれた行政運営のもと、誰もが安心安全を感じられるまち</p>	<p>益田市版 SDGs 16</p>
<p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> 	▶	<p>世代や立場などを超えた協働により、市民みんなであらゆる課題解決に取り組むまち</p>	<p>益田市版 SDGs 17</p>